

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年5月18日~5月22日)

発表日: 2009年5月15日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(5月18日~5月22日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
5月18日 (月)	8:30 5月ロイター短観	—	—	—	▲76
	製造業DI	—	—	—	▲38
	非製造業DI	—	—	—	—
	10:30 3月毎月勤労統計・確報	—	—	—	▲3.7%
	名目賃金(前年比)	—	—	—	▲3.9%
	13:30 3月商業販売統計・確報	—	—	—	—
	小売業販売額(前年比)	—	—	—	—
	14:00 3月建設総合統計	—	—	—	—
14:00 4月消費動向調査	—	—	—	28.9	
14:30 4月全国百貨店売上高	—	—	—	▲13.1%	
(店舗数調整後前年比)	—	—	—	—	
5月19日 (火)	8:50 4月製造業部門別投入・産出物価指数	—	—	—	▲0.3%pt
	交易条件(前月差)	—	—	—	+3.0%pt
	(前年差)	—	—	—	—
	13:30 3月鉱工業生産指数・確報	—	—	—	+1.6%
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲34.2%
(前年比)	—	—	—	▲11.9%	
稼働率指数(前月比)	—	—	—	+0.8%	
生産能力指数(前年比)	—	—	—	—	
5月20日 (水)	8:50 1-3月期GDP1次速報	▲5.4%	▲4.3%	▲5.4%~+0.5%	▲3.3%
	実質GDP成長率(前期比)	▲19.8%	▲15.9%	▲19.8%~+2.0%	▲12.7%
	(同年率)	▲3.5%	▲3.4%	▲4.9%~▲2.5%	▲1.6%
	名目GDP成長率(前期比)	+2.2%	+1.8%	+1.7%~+2.3%	+0.9%
	GDPデフレーター(前年比)	—	—	—	+4.2%
	16:00 4月コンビニエンスストア統計	—	—	—	—
既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	—	
5月21日 (木)	8:50 3月第3次産業活動指数	▲1.9%	▲1.5%	▲3.7%~0.0%	▲0.8%
	(前月比)	▲5.0%	—	—	▲6.1%
	(前年比)	—	—	—	▲1.9%
	14:00 09年3月末市街地価格指数 全国(前年比)	—	—	—	▲1.2%
六大都市(前年比)	—	—	—	—	
金融政策決定会合(~22日)	—	—	—	—	
5月22日 (金)	14:00 3月景気動向指数改定値	—	—	—	▲0.3pt
	CI一致指数(前月差)	—	—	—	+2.1pt
	CI先行指数(前月差)	—	—	—	—
	14:00 4月チェーンストア販売統計	—	—	—	▲4.0%
	店舗調整後販売額(前年比)	—	—	—	—
15:30 日銀総裁定例記者会見	—	—	—	—	
未定	5月月例経済報告	—	—	—	—

(注) 市場予測はBloomberg、日経quick調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

1-3月期GDP1次速報・実質GDP成長率 当社予想: 前期比年率 ▲19.8% 中央値: 同 ▲15.9%

1-3月期の実質GDP成長率は前期比年率▲19.8%と、74年1-3月期の前期比年率▲13.1%を越え、過去最大のマイナス幅となるだろう。海外経済急失速に伴う輸出の急減、企業業績の悪化を背景とする設備投

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

資減少、雇用・所得環境の悪化に由来する個人消費の悪化、企業の在庫調整の結果としての在庫投資のマイナス寄与等が影響する。需要項目別にみてもプラスに寄与するものはなく、まさに総崩れである。仮に1-3月期GDPが当社の見通し通りの数字になれば、2009年度にかけての成長率のゲタは▲5.6%となる。年度の成長率という観点からは、2009年度は大幅なマイナスが避けられない。

もっとも、景気の方角性という点でみると、最悪期はこの1-3月期である可能性が高く、足元で景気は既に回復局面に入っていると考えられる。海外経済では、景気対策の効果が出始めているとみられることや、在庫調整の進展などを背景に、改善を示す経済指標が増え始めている。こうした動きが続くようであれば、今後、わが国の輸出は持ち直しに向かう可能性が高いだろう。また、1-3月期のGDPを大幅に押し下げる在庫投資については、4-6月期はプラスに転じる見込みであることに加え、定額給付金の支給や自動車・家電の買い替え促進策が個人消費を一時的に下支えすることもあって、4-6月期のGDPはプラス成長になる可能性が高いとみられる。(主任エコノミスト：新家 義貴)

3月第3次産業活動指数(前月比) 当社予想：前月比 ▲1.9% 中央値：同 ▲1.5%

3月の第3次産業活動指数は前月比▲1.9%を予想する。3月の商業販売統計(速報)では、卸売業販売額が前月比▲10.6%と大幅に落ち込んでいることから、卸売業のマイナス寄与が継続することが予想されるほか、貿易量の縮小や企業収益の悪化により、運輸業や企業関連サービスなど、引き続き企業関連業種の停滞が見込まれる。また、企業活動の低迷が雇用・所得環境に波及することで、家計部門の活動も低調に推移するだろう。先行きについても、輸出の持ち直しにより企業部門が緩やかに回復していくことが予想されるものの、家計部門が弱含んでいることから、回復力は乏しいといえよう。(エコノミスト：小杉 晃子)

以上

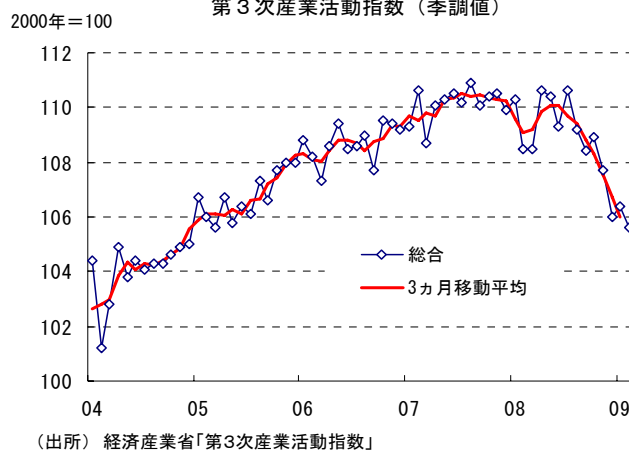
図表 1

図表 2009年1-3月期GDP予測

	(%)	
	実質 前期比	名目 前期比
国内総生産(GDP)	▲ 5.4	▲ 3.5
(前期比年率)	▲ 19.8	▲ 13.4
内需寄与度	▲ 3.0	▲ 3.7
(うち民需)	▲ 2.9	▲ 3.7
(うち公需)	▲ 0.0	0.0
外需寄与度	▲ 2.4	0.2
民間最終消費支出	▲ 0.9	▲ 2.0
民間住宅	▲ 5.9	▲ 6.5
民間企業設備	▲ 7.5	▲ 8.5
民間在庫品増加(寄与度)	▲ 1.0	▲ 1.0
政府最終消費支出	0.0	0.3
公的固定資本形成	▲ 0.8	▲ 1.2
財貨・サービスの輸出	▲ 30.2	▲ 24.3
財貨・サービスの輸入	▲ 14.9	▲ 24.1
GDPデフレーター(前年比)	2.2	
国内需要デフレーター(前年比)	▲ 0.7	

図表 2

第3次産業活動指数(季調値)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月建設支出 (米)4月ネット求人広告指数 (欧)4月製造業PMI(確)	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	6 (欧)4月サービス業PMI(確) (欧)3月小売売上高	7 4月マネタリーベース(8:50) (米)3月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)3月製造業受注	8 金融政策決定会合議事要旨(4月6,7日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (米)3月卸売在庫 (独)3月鉱工業生産
11 (仏)3月鉱工業生産	12 3月景気動向指数(14:00) 10年利付国債 (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)4月消費者物価(確) (韓)金融政策委員会	13 3月国際収支(8:50) 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー調査(14:00) 白川日銀総裁講演 (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価	14 40年利付国債 (米)4月生産者物価	15 3月機械受注統計(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月企業物価(8:50) (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月ミシガン大消費者センチ(速) (欧)4月消費者物価 (独)1-3月期GDP(改) (仏)1-3月期GDP(改) (伊)1-3月期GDP(改) (香港)1-3月期実質GDP (インドネシア)1-3月期実質GDP
18 5月ロイター短観(8:30) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 3月建設総合統計(14:00) 4月消費動向調査(14:00) 4月全国百貨店売上高(14:30) (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) ※5月月例経済報告 5年利付国債 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) (タイ)金融政策委員会	21 3月第3次産業活動指数(8:50) 09年3月末市街地価格指数(14:00) 金融政策決定会合(~22日) (米)4月景気先行指数 (米)5月フィラ連銀指数 ※(欧)5月サービス業PMI(速) ※(欧)5月製造業PMI(速)	22 3月景気動向指数改訂(14:00) 4月チェーンストア販売統計(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (英)1-3月期GDP(改)
25 3月全産業活動指数(8:50) 5月金融経済月報(14:00) (タイ)1-3月期実質GDP (台湾)1-3月期実質GDP ※(シンガポール)1-3月期実質GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (欧)3月経常収支 (マレーシア)金融政策委員会	27 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) ※4月貿易統計(8:50) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)5月消費者物価(速)	28 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (フィリピン)1-3月期実質GDP (フィリピン)金融政策委員会	29 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) 4月住宅着工統計(14:00) (米)1-3月期GDP(改) (米)5月シカゴPMI (米)5月ミシガン大消費者センチ(確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/1 4月毎月勤労統計(10:30) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (米)5月ネット求人広告指数 (欧)5月製造業PMI(確) (韓)1-3月期GDP	2 5月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月自動車販売 (豪)金融政策委員会	3 (米)5月ISM非製造業指数 (米)4月製造業受注 (欧)5月サービス業PMI (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期GDP(改) (豪)1-3月期GDP (尼)金融政策委員会	4 1-3月期法人企業統計(8:50) (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
8 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月景気ウォッチャー調査 (独)4月製造業受注	9 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (米)4月卸売在庫 (独)4月鉱工業生産 (露)1-3月期GDP (伯)1-3月期GDP	10 5月企業物価(8:50) 4月機械受注統計(8:50) (米)4月貿易収支 (米)5月財政収支 (米)ページブック (独)5月消費者物価(確) (仏)4月鉱工業生産 (伊)1-3月期GDP(確)	11 1-3月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (新)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (伯)金融政策委員会	12 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) 5月消費動向調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)6月シカゴ大消費者センサ(速) (欧)4月鉱工業生産 (仏)5月消費者物価
15 4月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～16日) (米)6月NY連銀指数 (米)4月対米証券投資 (米)6月NAHB住宅市場指数	16 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月住宅着工件数 (米)5月住宅許可件数 (米)5月鉱工業生産 (欧)5月消費者物価	17 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月建設総合統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 20年利付国債 (米)5月消費者物価 (欧)4月貿易収支 (土)金融政策委員会	18 6月ロイター短観(8:30) ※6月月例経済報告 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀指数	19 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50) (墨)金融政策委員会
22 4月第3次産業活動指数(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月全国百貨店売上高(14:30) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月サービス業PMI(速)	23 4月景気動向指数改訂(14:00) (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)5月中古住宅販売件数	24 5月企業向けサービス価格指数(8:50) ※5月貿易統計(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC (欧)4月経常収支 ※(独)6月Ifo景況感指数	25 ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(確) (南ア)金融政策委員会	26 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 4月全産業活動指数(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)6月シカゴ大消費者センサ(確) (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (越)4-6月期GDP (新)1-3月期GDP
29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (土)1-3月期GDP	7/1 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。